

場所もすごい!立体駐車場の屋上でクラフト・工芸イベント。
高岡職人の技術はもちろん、全国のものづくりが集結する
高岡クラフトマルシェ開催!



TAKA OKA CRAFT MAR CHE

高岡クラフトマルシェ | 2022年9月23日(金) - 24日(土)

<https://ichibamachi.jp/marche2022>



全国のまちなかや美術館で見かけるブロンズ像、家庭にある仏具を筆頭に、鋳物製品の大きなシェアを誇る富山県『ものづくりのまち高岡』。そんな高岡が総力を尽くし、毎年恒例のクラフトイベントで盛り上がるのがこの9月です。ものづくりを買える、観れる、食べる、出会える複合型のイベントとして開催してきた街から、今年は新しい試みとして**工芸職人×クラフト作家×フード×音楽**をテーマに新たなイベントを開催します。

高岡のものづくりはもちろん、隣県だけでなく遠方は北海道からさまざまなクラフト・工芸作家、ものづくり団体やショップ、メーカーを招待し、40を超えるブースが集合します。さらに会場は富山県でもイベント開催前例のない立体駐車場の屋上!

秋晴れで気候の良い季節に、見晴らしが良い最高の環境で、音楽やフードを楽しみながら、素敵なモノ作りに出会えます。



写真はイメージです。

町の機能を有効活用、天候が不安定な北陸ならではの発想。晴れたら屋上、雨なら1フロア下げて屋根の下で開催。駐車場開催なので、来場もダイレクトで便利!!

1年間のうち半分以上の日数、「空から何か降ってくる」富山県高岡市の北陸的な天候。野外で大規模なイベントを開催するにはリスクが大きい地域。そこで今回、初の試みとして目をつけたのが高岡駅に隣接する立体駐車場。来場はもちろん、設営も車でダイレクトに来て、1フロアの面積も広く利便性に富んでいます。駅前が会場なので街中へのシャワー効果など、さまざまな波及が期待できます。都心ほど満車になることが少ない高岡の立体駐車場の新たな活用方法としても、情報収集を狙います。

買う、見るだけじゃない？クラフト好きな方はもちろん、新しいモノ作りを求めるデザイナーやバイヤーに向けた、体験・参加型のクラフトイベント。

現在、国内唯一の全国公募型のクラフト作品審査会として30年以上の歴史をもつ『工芸都市高岡クラフトコンペティション』。全国から集まった数百点の工芸・クラフト作品をものづくりのトップランナーが審査し、厳しい関門をくぐり抜けた作品が展示販売されるイベント「高岡クラフト展」。秋の高岡クラフトイベントは、まさにこの“ものづくりの定点観測”が見られる展覧会を筆頭に、高岡駅前中心市街地の90を超える会場でモノづくりに出会える様々なイベント『高岡クラフト市場街』が開催されています。

そんな高岡クラフト市場街の新企画として開催する、今回の『高岡クラフトマルシェ』は、それらのイベントとはまた一味違った切り口で企画されたプログラムです。県内外のクラフト作家やフードブースが集まるだけでなく、20を超える高岡の伝統産業の工房や工場が「技術を展示する」という、従来型の展覧会とは異なる手法でおこなう、新しい感覚のショーになります。

【イベントの概要】

- タイトル:高岡クラフトマルシェ
- 会期:2022年9月23日(金)~24日(土)
- 時間:23日 11時~17時 | 24日 10時~18時
- 会場:高岡市営中央駐車場(屋上)



会場への
アクセス

みどころ①：伝統産業の工房が一堂に。20社の技術を一望できる新しい産業観光の展示

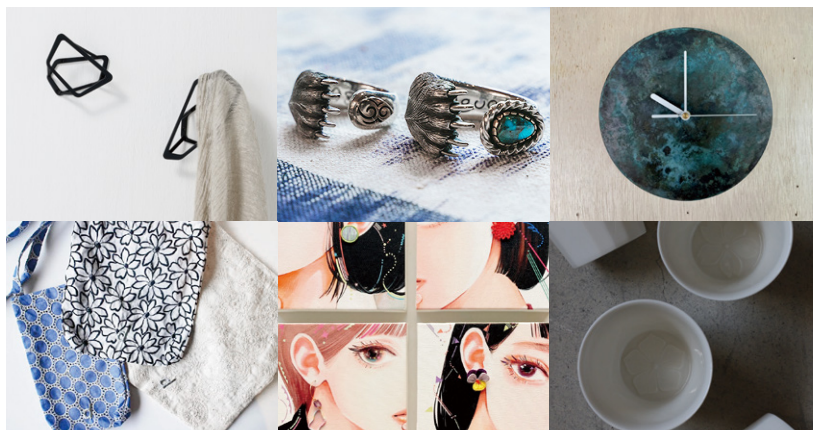
高岡伝統産業青年会:暮らしに生きる伝統のかほり展



富山県高岡市で400年以上続く伝統産業を引き継ぐ若手職人・問屋の団体、高岡伝統産業青年会による合同展示会。高岡のものづくりの特色でもある分業制で培われた多様な素材に対応できる技術の幅と、深さを職人の解説を通して知り、体感することができる展示会です。私たちは本展示会を通して、デザイナーやものづくりに携わる方々の持つ「作りたい」というアイデアと高岡に息づく伝統技術の出会いを創出し、伝統産業の新たな可能性の発掘を目指します。鑄造、鍛金、金属着色、研磨など江戸時代から高岡で受け継がれる伝統技術を製作過程とともに公開し、展示する技術展「暮らしに生きる伝統のかほり展」。20社以上の技術を一堂に体感できる展示会の開催は今回が初めてとなります。

みどころ②：デザインショップ、サウナグッズ、全国のクラフト作家など、物販ブース多数

感度の高いライフスタイルグッズから、一点もののアクセサリやカトラリーなど



県内外のクラフト作家が直接対面で作品の説明、販売をします。その他県内からはライフスタイルショップD&DEPARTMENTがオリジナルのプロダクトを販売したり、サウナ禅をテーマにしたプロダクトの発表・座禅体験ほか、ハイレベルなモノづくりが並びます。

【出店作家】

AKAN AINU ARTS & CRAFTS → NEXT(アイヌ工芸関連作品_北海道) / 石川県伝統産業青年会議(木工、漆など_石川) / ZAF(坐禅用クッション_高岡) / ナガエ(錫、アルミ、真鍮_高岡) / 能作(錫、真鍮_高岡) / 木下青月&wamratory(陶磁_富山) / Sugiyamaayumi(染織、布_長野) / tete(陶磁_愛知) / D&DEPARTMENT TOYAMA(雑貨_富山) / LOVE JACK(刺繍、イラスト、アクセサリ_高岡) / 色政(真鍮製インテリア_高岡) / yuru.ri.yura(刺繍_富山、東京)

みどころ③：県内人気のスイーツ、フード店も参加します！



県内で人気のジェラートショップやコーヒー店をはじめ、インスタでも話題のスイーツショップなどが参加します。また、富山県内の和・洋菓子店が加盟する「富山菓子工業組合」ブースも参加。フードや菓子コーナーなど、イートインからテイクアウトで充実しています

【飲食ブース】

あまや菓子店(焼き菓子_射水)／オーガニックキッチン(スイーツ_富山)／おやつ屋きなこまる(焼き菓子_富山)／菓子屋ツキノミ(焼き菓子_富山)／サカナとサウナ(サンドイッチ_氷見)／GENICO(ジェラート_富山)／1000 coffee(コーヒー_富山)／富山県菓子工業組合(和菓子_富山、高岡)

みどころ④：クラフトワークショップやDJブース、トークショーなど、内容も充実しています



高岡伝統産業青年会による、錫の鑄造ワークショップでは、オリジナルのぐい飲みや、石川県の職人たちと獅子頭を作れます。さらに、富山県在住のDJが会場を音楽で彩ります。24日には高岡×石川×北海道の産地から登壇し、それぞれのものづくりのシーンについてトークショーもおこないます(開催時間調整中)

【ワークショップ】

鑄物体験(高岡伝統産業青年会)／漆器体験(石川県伝統産業青年会議)／ととのう、サウナ禅(ZAF)

【DJ】

T5UBU/MINAMI／モハマド・アリサ/NAho(23日のみ)／TORU a.k.a mr.mellow(24日のみ)



写真:高岡の伝統産業に従事する40歳未満の職人や問屋で構成「通称 高岡伝産」

イベント主催:高岡クラフト市場街
企画・運営:高岡伝統産業青年会
www.takaoka-densan.com

高岡クラフトマルシェの主催は、秋のクラフトイベントをとりまとめる「高岡クラフト市場街実行委員会」。

イベントの企画運営は、同市の若手職人組合『高岡伝統産業青年会』が取り仕切っています。全国で技術の担い手不足や産業の落ち込みが続く中、産業観光という新しい考え方も出てくる昨今、高岡職人だからこそできる新しいアプローチを目指して、いよいよ開催します。

お問い合わせ先 (クラフトマルシェ窓口)

株式会社ROLE(高岡伝統産業青年会 会員)
電話:0766-53-5862 メール:craft_event@role.ne.jp

全国唯一のクラフトコンペや、400年続くものづくりの歴史を有する富山県高岡から、私たちならではの新しい産地イベントを模索しています。ぜひ、会場へお越しください!



2022年9月23~25の3日間は、まちなかでクラフトイベントが目白押し!